

# 丹原公民館だより No.459

令和8年 3月

〒791-0508  
西条市丹原町池田1711番地1  
電話&FAX (0898) 68-6371  
E-mail:tanbara-k@saijo-city.jp



丹原地区の人口 (前月比)  
男 2,120人 (-5)  
女 2,251人 (+5)  
計 4,371人 (±0)  
世帯 2,126世帯 (-1)  
《令和8年1月末現在》

こちらのQRコードから公民館だよりのカラー版がご覧いただけるようになりました

音楽でつながろう

## ～笑顔キラキラコンサート～

愛媛県警音楽隊による演奏会を開催します♪

丹原地域の方ならどなたでもご参加できますのでぜひお越しください。

● 日時：令和8年3月11日(水)

開場 10:00

開演 10:30(12時終了予定)

● 場所：丹原小学校 体育館

申込み不要で観覧できます



お車でお越しの際は、丹原小学校グラウンドを駐車場としてご使用ください。  
雨天の場合は①丹原公民館、佐伯記念館、②丹原サービスセンターの順に駐車場をご利用ください。(※図書館専用には駐車しないでください)

※ 児童の安全を考慮し、丹原小学校のグラウンドは午前10時から開放します。早く来場されても開放はいたしかねます。ご了承ください。

お問合せ先：丹原公民館 ☎0898-68-6371

### 丹原小学校創立150周年記念事業実行委員会よりお知らせ

明治8年、池田、久妙寺、今井、丹原、願連寺5カ村が共同して、池田に適道小学校設立から数えると、令和7年で150年です。150年間、場所や形を変えながらこの丹原の地に存続してきました。この節目のお祝いをするために、記念事業を計画しています。

皆様のご協力の程、よろしくお願い致します。

記念事業日程：令和8年10月25日(日)

記念事業内容：記念式典、記念講演

その他

【寄付等のお問合せ先】

丹原小学校創立150周年記念事業実行委員会

事務局 長谷川教頭 ☎0898-68-7005

## 公民館活動報告

### ■1月21日(水)■ 高齢者学級 新春初笑い落語会

今年も、社会人落語会の「芸乃鶉飼」氏をお招きし、新春初笑い落語会を開催しました。今回は、古典落語『時そば』とオリジナルの『ふでばこ』の演目を披露してくださいました。軽妙なトークと身振り、手振りで惹きつけ、会場は大いに盛り上がりました。落語のあとは、「笑いヨガ」でさらに心身ともにリラックス♥笑う門には福来る(\*^\_^\*)とても、楽しい幸せな時間となりました。



### ■1月29日(木)■ 女性学級 自力整体で心と体をリフレッシュ

西条市推進講師の辻本奈生子氏をお迎えし、自力整体を体験しました。

自力整体とは、自分自身で心と体を整えるためのセルフケア法であり、自然治癒力を高める効果があります。

みなさん、終了後にはとても“整った”顔をされ「今晚は良く眠れそう」との声もありました。

自宅でもぜひ続けてください!



令和7年度も  
丹原ザウルスが  
様々な活動に参加  
してくれました!  
次年度も  
お楽しみに~♪



## 肖像権等の個人情報に係わる 承諾について

地域行事、公民館行事の様子や作品を職員が写真撮影します。また、撮影した写真は公民館だよりやホームページに掲載する場合がありますのでご了承ください。

写真の撮影、掲載を望まない方は、職員までお申し付けください。

ホームページへの掲載に関してホームページで使用する肖像権等の個人情報については、「公民館だよりのホームページ掲載要項」に従って適切に取り扱います。

## ～毎月 10 日は人権を考える日～

出典：松山地方法務局・愛媛県人権擁護委員連合会主催「第 44 回全国中学生人権作文コンテスト」  
愛媛県大会 最優秀賞（松山地方法務局長賞）（松山地方法務局ホームページ）

### 受け入れること

西条市立小松中学校 2年 畑中 希心

僕は難聴だ。この障がい、悲しい出来事もたくさんあった。それでも今、みんなは難聴の僕を受け入れてくれている。

僕は、生まれつき音が聞こえない。生まれてすぐは乳を全然飲まず、死にかけたらしい。ようやく乳を飲むようになった後、僕は耳が聞こえないのだと親は医者から聞かされた。母はショックで、とても悲しんだ。それでも、僕を幸せにしようと、一歳二か月の時に右耳、一歳六か月の時に左耳の手術をして、人工内耳というものを付けた。それで、音が聞こえるようになった。

とても不思議だった。なぜ、障がい者である僕を幸せにしようとしてくれるのか。でも、そのことを両親には聞けなかった。

そうして、僕は松山聾学校の幼稚部という難聴のための幼稚園に入学し、卒業後は地元の小学校に入学した。みんなと初めて出会った場所だ。

みんなは僕のことをとても不思議そうに見てきた。けれど、すぐに仲良くなった。けれど、友達と呼べるほど仲良しになれる人はいなかった。そして、何か月か過ぎると、一人、また一人と離れていき、僕はとうとう一人ぼっちになった。とても悲しかった。もっとみんなと話したい。けれど、話したら嫌われそうだという気持ちが強かった。だから、担任の先生と話したり、本を読んだりして過ごすことが多くなった。正直、寂しかった。ただ家では、オンラインゲームで楽しく過ごすことができた。僕の心の休けい所だった。

五年生になったある日、オンラインゲームのチャットで、「僕、実は難聴なんだ。」と思いついて言った。すると、「難聴は帰れ。」と心ない言葉を投げられた。その後も「障がい者は要らない。」「とっとと消えて！」など、残酷な言葉をいくつも投げられた。そして、ついには仲が良いと思っていた人からも悲しい言葉を投げられ、いじめられた。とても辛くて、悔しかった。大切な人に裏切られ、たまらなかった。障がい者として生まれたことを僕は憎んだ。

最悪の気持ちがしばらく続いた。でも、ネットでいじめられたことや難聴という障がいについて、みんなに知ってもらいたい、だまっちはいけないという気持ちの方が強くなっていった。それで勇気を出して、別のオンラインゲームで、再び「難聴だ。」と打ち明けた。すると、仲の良い人たちから、「どうして早く言ってくれなかったの。」となぐさめられた。こんな自分を受け入れてくれる人がいると思うとうれしかった。救われた思いがした。そして、もっと多くの人に難聴のことを知ってほしいと思うようになった。だから、小学校でも勇気を出してみんなと話そうにした。すると、そのうち友達と思える人ができ始めた。毎日の学校が楽しくなった。

僕は、小学校を卒業し、中学校に入学した。そして、他の小学校の生徒とも一緒になった。少年自然の家や体育大会などの行事で、心配事はいろいろとあった。でも、みんなのサポートがあり、楽しく過ごしたり練習したりできた。みんなは僕のことを受け入れてくれていると安心している。

けれど、まだ不安が心の底にある。また、いじめられるのではないかとという心配が、心の中から消えない。僕はおそろおそろ友達に聞いてみた。

「なぜ、僕を大切にしてくれるの？」と。

すると、

「君は友達だから。難聴だったとしても、それ以外は同じだから。」

と言ってくれた。その言葉で、今まで僕に関わってくれた家族や大人たちが、なぜ可愛がってくれたり、怒ってくれたりしたのか、疑問が全て解けた気がした。僕は、自分を健常者とは別の、違う存在のように感じていたが、家族や大人は、同じ子どもとして、対等に見て接してくれていたのだ。心の底から感謝し一人で涙を流した。

僕は今、普通に生活を送っている。家族がいて、友達もいる。けれど、難聴という他の人とは少し違う生活を送っている。不便なところはあるが、それ以外は何も変わらない。

人はみんな、それぞれ人権を持っている。人権は、この世の中で、人らしく幸せに生きる権利だ。健常者の人たち、難聴者の人たち、他に障がいのある人たち、人権はみんなに平等に与えられている。それなのに、少しの違いを理由に、受け入れなかったり、いじめたりして奪ってはいけない。障がいがあっても同じ人間なのだ。それぞれの個性を受け入れて認め合うことで、みんなが幸せになれる。もし困っている人がいたら、こう言いたい。「みんな同じ人間だ。だから、胸を張って前を向こう。」

僕は、これからも明るく幸せに生きていきたい。

## セルフケアでこころを健康に ★

保健センターだより  
0897-52-1215

### ◎生活習慣を整える

バランスの取れた食事や良質の睡眠、適度な運動の習慣を維持することが、こころの健康の基礎固めとなります。

### ◎考え方やものの見方を少し変える

問題点や良くないことばかりではなく、実際にできていること、うまくいっていることに注意を向けてみましょう。

### ◎困ったときは誰かに話してみる

身近な人に話を聞いてもらうことで気持ちが楽になったり、話すことで自分の中で解決策が見つかったりすることもあります。

こころと体の不調が続くときには、早めに専門家に相談しましょう。

### ～『ふらっと茶屋』のご案内～ 参加費無料

- 日時: 3月23日(月)午前10時から
- 場所: 丹原公民館 ホール
- 内容: 「人生の第2幕が楽しい!」  
～尾崎光昌さん(丹原在住)に健康の秘訣を聞いてみよう!～  
♪ハーモニカ演奏もお楽しみに♪
- 対象: どなたでも参加できます  
※専門職がお困りごとの相談にも応じます。  
お問合せ: 西条市地域包括支援センター丹原  
☎0898-35-3427 (申込み不要)

## 3月行事予定

| 日  | 曜日 | 行事名   |                 |
|----|----|---|-----------------|
| -  | -  | サークル定期清掃  | 時間指定なし          |
| 1  | 日  | 休館日   |                 |
| 4  | 水  | さくらんぼルーム<br>民生児童委員協議会丹原支部 定例会                     | 9:30～<br>15:00～ |
| 5  | 木  | 第3回丹原地区連合自治会長会<br>及び防犯協会相談所長会                     | 19:00～          |
| 7  | 土  | 休館日   |                 |
| 8  | 日  | 休館日   |                 |
| 11 | 水  | 食生活改善推進協議会 丹原支部<br>さくらんぼルーム                       | 9:00～<br>9:30～  |
| 14 | 土  | 休館日   |                 |
| 15 | 日  | 休館日   |                 |
| 18 | 水  | 東予ひめじょ広場「ふわふわ」<br>丹原らくしろう会<br>「QOL体操と軽スポーツ(モルック)」 | 9:00～<br>13:30～ |
| 20 | 金  | 休館日(春分の日)   |                 |
| 21 | 土  | 休館日   |                 |
| 22 | 日  | 休館日   |                 |
| 22 | 日  | 子ども食堂<br>(食事時間:11:30～12:45)                       | 9:00～           |
| 23 | 月  | 包括支援センター丹原 オレンジカフェ<br>「ふらっと茶屋」                    | 10:00～          |
| 28 | 土  | 休館日   |                 |
| 29 | 日  | 休館日   |                 |
| 30 | 月  | 業者清掃1日目   |                 |
|    |    | 業者清掃2日目   |                 |

## 令和8年度 古典講座受講生募集

- 【日 時】 令和8年4月から令和9年3月まで  
毎月おおむね第1土曜日  
午後1時30分～3時30分  
(初回は4月4日)
- 【場 所】 西条市佐伯記念館・郷土資料館  
西条市丹原町池田 1711-1  
☎0898-68-4610
- 【内 容】 「百人一首」
- 【講 師】 武田 真 氏
- 【定 員】 60人(先着)
- 【受講料】 開講日にお知らせします  
(年3,000円程度)  
その他、テキスト料(実費:800円程度)  
お持ちの本で代用できます。
- 【受 付】 2月7日(土)～3月13日(金)
- 【申込先】 西条市佐伯記念館・郷土資料館
- 【問合せ】 090-4336-3070(黒川)
- 【後 援】 西条市教育委員会

## 丹原東中学校 3月古紙回収

- 【日 時】 3月18日(水)～25日(水)午後5時まで  
(日中は午前8時から午後5時の間をお願いします)
- 【収集場所】 丹原東中学校玄関前
- 【対象品】 ・新聞紙 ・段ボール ・雑誌 ・アルミ缶  
(アルミ缶はよくすすいでおく、つぶさなくてOK)

### 【回収方法】

- 3月25日(水)の午後5時までに学校へご持参下さい。
- 資源ごみは、丹原東中学校の玄関前の指定の場所に置いてください。
- 各地区を巡回しての回収は行いません。  
どうかご理解、ご協力をお願いいたします。